



暑さに負けずに丁寧に



完成した壁画



みやまえ なな
宮前 那菜 部長(2年生)

もともと絵を描くことが好きで、色々な描き方を習得したいと思って美術部に入りました。来年は、最優秀賞が取れるように腕を磨いていきたいです。

ごとう こな
後藤 想苗 前部長(3年生)

歓迎会のスローガンを見て、自分も作ってみたいと思いました。後輩には自分が好きなことを率先してやってほしいです。

玉造中学校美術部

「みんなで描く楽しさを」

クラブ訪問

297

私たち「玉造中学校美術部」は、1年生5人、2年生8人、3年生7人の合計20人で火・金曜日の放課後に美術室で活動しています。

活動は、作品展へ出品するための個人制作のほかに、体育祭などの行事のスローガンや、黒板アート、校内に掲示するカレンダーなど、全員で一つの作品を制作することも。みんなで作る作品は、デザイン案を出すことから始め、一人一人が

プレゼンテーションをして、どの案がいいかを部内で投票して決めています。来校者からの「いいね」の言葉は、モチベーションにもなっています。夏休みには、市からの依頼を受けて、公津の杜公園のトンネルに壁画を制作しました。「めったにない機会なので、やってみよう」と、みんなで取り組みました。いざ、トンネルにペンキで色を塗ってみると、レンガのゴツゴツとした出っばりで、うまく色が塗れなかったり、ペンキが垂れてきて他の色と混ざってしまったりと、たくさんトラブルが。夏の暑い時期だったこともあり大変でしたが、全員で協力して描き上げた時は胸がいっぱいになりました。

部の目標は印旛郡市中学校美術展で最優秀賞を取ること。今年は先輩が受賞したので、次に続けるように全員で切磋琢磨していきたいです。

なかまと一緒

295

「衣装と動きで魅せる創作舞踊」

むぎわらの会



そろった動きを披露



笑顔でポーズを決めて



手作りの華やかな衣装で

私たち「むぎわらの会」は、第2・4水曜日に玉造公民館で活動している創作舞踊のサークルです。先生が考えた振り付けを音楽に合わせて、みんなで練習しながら踊りを作り上げています。

サークルの特徴の一つは、衣装を手作りしていること。不要になった服や布を活用して曲に合った衣装を作ります。曲ごとに衣装を変えることで、踊りの雰囲気を一層引き立てます。また、花笠や扇子、鳴子などの小道具を使うこともあり、これが表現に彩りを加えてくれます。

曲は、演歌、ポップス、民謡などさまざま。踊りは、動きだけでなく、表情や間の取り方も大切な要素であるため、曲に合わせて工夫を重ね、表現を磨いています。公民館まつりなどの発表の場では、曲ごとに衣装や小道具を変えて披露することもあり、その切り替えを素早く行う必要があります。そのため、踊りだけでなく、衣装の準備や切り替えも含めて練習しています。

また、月に1回程度、ボランティア活動として病院や福祉施設などを訪問し、踊りを披露しています。見ている人が笑顔になると、私たちも気分が盛り上がります。実際、観客の前で踊ると、練習よりも体がよく動いていると思います。観客の中には、「感動した」と涙を流す人や、「また来てね」と声を掛けてくれる人がいて、訪問のたびに大きなやりがいを感じています。

これからも、見る人に元気や笑顔を届けられるよう、活動を続けていきたいです。

スクスクのびのび

559



くさかベ きっか
日下部 結果ちゃん

1歳になってやっと髪の毛が伸びてきました♪



いしい こはる
石井 心温ちゃん

願いが叶ったよ☆



あいばら あやと
相原 彩人ちゃん

夏旅行、思い出をたくさん作って良い笑顔になりました◎

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法
○応募先
○問い合わせ先

お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字以内のコメントを郵送またはEメールで広報メディア推進課へ。専用フォームからも応募できます
〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報メディア推進課
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
広報メディア推進課 ☎20-1503



専用フォーム